

第 62 回日本輸血・細胞治療学会近畿支部総会日程

平成 30 年 11 月 24 日 (土)

BB プラザ シマブンホール

8:55~9:00	開会の挨拶 総会長 藤盛 好啓
9:00~11:40	一般演題 9:00~9:32 運用 (No. 1~4) 座長: 芦田 隆司先生 9:32~10:04 検査 (No. 5~8) 座長: 万木紀美子先生 10:04~10:36 症例 (No. 9~12) 座長: 藤野 恵三先生 10:36~11:08 教育等 (No. 13~16) 座長: 河野 武弘先生 11:08~11:40 副作用 (No. 17~20) 座長: 谷 慶彦先生
11:45~12:45	ランチオンセミナー 座長: 野村昌作先生(関西医科大学 副学長 内科学第一講座 主任教授) 「止血機能異常症の病態と診断」 兵庫医科大学 血液内科 日笠 聡先生 共催: シャイアー・ジャパン株式会社
12:45~13:15	評議員会 (13 階 会議室 1・2)
13:15~13:25	総会 (4 階 口演会場)
13:25~17:10	招請講演 1 13:25~14:05 座長: 藤盛 好啓先生 (兵庫医科大学病院 輸血・細胞治療センター) 「在宅輸血の現状と展開」 赤坂クリニック/和歌山県立医科大学附属病院 輸血部・医療情報部 西川 彰則先生 共催: ノバルティスファーマ株式会社 招請講演 2 14:05~14:45 座長: 堀池 重夫先生 (京都府立医科大学附属病院 輸血・細胞医療部) 「看護師の専門性を発揮するために」 神戸大学医学部附属病院 腫瘍センター 副看護師長/がん化学療法看護認定看護師 土井 久容先生 共催: 中外製薬株式会社 招請講演 3 14:45~15:35 座長: 富山 佳昭先生 (大阪大学医学部附属病院 輸血部) 「多発性骨髄腫治療の新展開~微小残存病変(MRD)陰性化を目指して~」 兵庫医科大学 輸血・細胞治療センター 吉原 哲先生 追加発言「ダラツムマブによる輸血検査異常への対応 -0.01 M DTT を用いた新規簡便法(大阪法)の開発-」 大阪大学医学部附属病院 輸血部 細川 美香先生 共催: ヤンセンファーマ株式会社 招請講演 4 15:50~16:30 座長: 松本 雅則先生 (奈良県立医科大学 輸血部) 「自己フィブリン糊の強みと弱み~さらなる使用拡大をめざして」 東北大学病院 輸血・細胞治療部 藤原実名美先生 共催: 旭化成メディカル株式会社 招請講演 5 16:30~17:10 座長: 福島健太郎先生 (大阪大学 血液腫瘍内科) 「治療抵抗性急性移植片対宿主病における細胞治療」 神戸市立医療センター中央市民病院 血液内科 下村 良充先生 共催: JCR ファーマ株式会社
17:10~17:15	閉会の挨拶 総会長 藤盛 好啓
17:25~	懇親会 (13 階 会議室 1・2)

第62回 日本輸血・細胞治療学会近畿支部総会学術講演会

午前の部 (BB プラザ シマブンホール)

8:55～ 9:00 開会の挨拶

総会長 藤 盛 好 啓

9:00～ 9:32

①運用 (No. 1～4)

座長 芦 田 隆 司

(近畿大学医学部 血液・膠原病内科 近畿大学医学部附属病院 輸血・細胞治療センター)

1. 当センターにおける自己クリオ製剤の運用について

兵庫医科大学病院 輸血・細胞治療センター¹⁾、同 血液内科²⁾、同 看護部³⁾

○村田 理恵¹⁾、原田 由紀¹⁾、杉山 寛貴¹⁾、小野本仁美¹⁾、大野万佑子¹⁾、
黒田 将子¹⁾、池本 純子¹⁾、大西 里歩³⁾、吉原 哲^{1) 2)}、山原 研一²⁾、
藤盛 好啓^{1) 2)}

2. T&S の運用ルール周知に向けた取り組みとその効果

大阪医科大学附属病院 輸血室¹⁾、看護部²⁾

○北畑 建太¹⁾、志磨 美緒¹⁾、鴨川 康代¹⁾、平松 潔子¹⁾、南 有美子¹⁾、
渡邊由香理¹⁾、泉原由美子¹⁾、日南 淳子²⁾、河野 武弘¹⁾

3. 抗 Jk 3+ 抗 Jk^b を検出し、『輸血関連情報カード』を発行した 1 症例

地域医療振興協会 市立奈良病院 臨床検査室

○大前 和人、松本 克也、灰塚 隆太、松本 莉沙、森 多恵子、廣田 浩二、
寺田 勝彦

4. 経カテーテル大動脈弁植え込み術 (TAVI) における当院での血液準備量の検討

京都府立医科大学附属病院 輸血・細胞医療部

○西村 静香、笹田 裕司、小森 浩美、高林 敏之、今西 唯、藤井 瀬菜、
稲葉 亨、堀池 重夫

9 : 32 ~ 10 : 04

②検査 (No. 5~8)

座長 万木 紀美子

(京都大学医学部附属病院 輸血細胞治療部)

5. 不規則抗体検査における酵素法省略に関する検討

大阪労災病院 中央検査部

○北原陽一郎、青谷 真樹、市下 和博、川淵 靖司

6. 自己免疫性溶血性貧血に対して赤血球輸血を行った3症例の輸血効果の評価

姫路赤十字病院 検査技術部 輸血課

○大橋 裕子、船江 博幸

7. 多発性骨髄腫患者への Daratumumab 使用状況と輸血検査について

関西医科大学附属病院 輸血・細胞療法部

○阿部 操、山岡 学、北 陸実、北畑もも香、大澤 眞輝、井上まどか、
寺嶋由香利、大西 修司、伊藤 量基、野村 昌作

8. グラツムマブ治療患者への対応

大阪赤十字病院 輸血部

○岡 一彦、村田 優、中藤 裕子、神楽所みほ、福井 理恵、今田 和典

10:04~10:36

③症例 (No. 9~12)

座長 藤野 恵 三

(公立大学法人 大阪市立大学医学部附属病院 中央臨床検査部・輸血部)

9. 当院で経験した cisAB と考えられる 2 症例

大阪赤十字病院 輸血部

○中藤 裕子、村田 優、神楽所みほ、福井 理恵、岡 一彦、今田 和典

10. 抗 PP1P^k 抗体が検出された 1 症例

京都大学医学部附属病院 輸血細胞治療部¹⁾、検査部²⁾

○澁谷江里香¹⁾、万木紀美子¹⁾、菱田 理恵¹⁾、大野 志織²⁾、平位 秀世¹⁾

11. 胎児輸血と交換輸血によって出生に成功した、高力価抗 Rh 17 (抗 Hro) による新生児溶血性疾患 (HDFN) の一例

大阪大学医学部附属病院 輸血部¹⁾、産科婦人科²⁾

○櫻木美基子¹⁾、味村 和哉²⁾、中山小太郎純友¹⁾、細川 美香¹⁾、中尾まゆみ¹⁾、森川 珠世¹⁾、清川 知子¹⁾、青地 寛¹⁾、永峰 啓丞¹⁾、遠藤 誠之²⁾、木村 正²⁾、富山 佳昭¹⁾

12. Miltenberger 関連抗体の同定と抗体価測定に苦慮した妊婦の 1 症例

奈良県立医科大学附属病院 輸血部¹⁾、同 産婦人科²⁾

関東甲信越ブロック血液センター 検査部検査一課³⁾

○長谷川真弓¹⁾、下村 志帆¹⁾、谷山 歩¹⁾、梅木 弥生¹⁾、松本 雅則¹⁾、佐道 俊幸²⁾、小林 浩²⁾、内川 誠³⁾

10:36~11:08

④教育等 (No. 13~16)

座長 河野 武弘
(大阪医科大学附属病院輸血室)

13. 当院における日夜勤者の輸血業務トレーニング

神戸大学医学部附属病院 輸血・細胞治療部

○上田 真弘、神田 織江、津崎 里奈、早川 郁代、川本晋一郎、南 博信

14. 試験管法の目合わせ検体準備の検討

大阪赤十字病院 輸血部

○村田 優、中藤 裕子、神楽所みほ、福井 理恵、岡 一彦、今田 和典

15. 輸血製剤廃棄が減少、学会認定者多職種協働の意義

神戸市立医療センター中央市民病院 看護部¹⁾、臨床検査技術部²⁾、血液内科³⁾

○竹内志津枝¹⁾、馬場 章子¹⁾、川 恭子¹⁾、前堂由香梨¹⁾、前田 絃子¹⁾、
羽瀨加代子¹⁾、楠本 壽子²⁾、吉田 昌弘²⁾、米谷 昇³⁾

16. 貯血式自己血輸血における採血前問診票の導入と評価

大阪医科大学附属病院 看護部¹⁾、輸血室²⁾

○奈木 麻美¹⁾、池添 香苗¹⁾、日南 淳子¹⁾、坂田真美子¹⁾、坂本 達恵¹⁾、
塩見 七緒¹⁾、夫 希望¹⁾、宮上 雄太¹⁾、森村 友貴¹⁾、平松 潔子²⁾、
河野 武弘²⁾

11:08~11:40

⑤副作用 (No. 17~20)

座長 谷 慶彦

(日本赤十字社近畿ブロック血液センター)

17. 当院における8年間の輸血後感染症検査の実施状況

滋賀医科大学医学部附属病院 輸血部

○廣田 綾子、茂籠 弘子、小室 伸子、内林佐知子、湯本 浩史、南口 仁志

18. 当院における血液製剤および血漿分画製剤の輸血副作用の発生状況について

近畿大学医学部附属病院 輸血・細胞治療センター

○地守 慶亮、前田 朋子、中野 勝彦、福島 靖幸、川野 亜美、井手 大輔、
前田 岳宏、椿本 祐子、金光 靖、芦田 隆司

19. 血液疾患患者における血小板輸血副作用に対する予防投与の有用性の検討

近畿大学医学部附属病院 輸血・細胞治療センター¹⁾

近畿大学医学部 血液・膠原病内科²⁾

○川野 亜美¹⁾、芦田 隆司^{1) 2)}、地守 慶亮¹⁾、前田 朋子¹⁾、中野 勝彦¹⁾、
福島 靖幸¹⁾、井手 大輔¹⁾、椿本 祐子¹⁾、前田 岳宏¹⁾、藤田 往子¹⁾、
金光 靖¹⁾

20. 血小板製剤により二度の輸血関連肺障害 (TRALI) をきたした一例

和歌山県立医科大学附属病院 血液内科¹⁾、同輸血部²⁾

○赤木佑衣奈¹⁾、村田 祥吾¹⁾、山下 友佑¹⁾、小浴 秀樹¹⁾、田中 顕¹⁾、
弘井 孝幸¹⁾、大岩 健洋¹⁾、小畑 裕史¹⁾、蒸野 寿紀¹⁾、亀谷 孝志²⁾、
富坂 竜矢²⁾、中島 志保²⁾、堀端 容子²⁾、松浪美佐子²⁾、西川 彰則¹⁾、
田村 志宣¹⁾、園木 孝志¹⁾

11:45~12:45

ランチオンセミナー

座長 野村 昌作

(関西医科大学 副学長 内科学第一講座 主任教授)

「止血機能異常症の病態と診断」

演者 日笠 聡

(兵庫医科大学 血液内科)

共催：シャイアー・ジャパン株式会社

午後の部 (BB プラザ シマブンホール)

13 : 25 ~ 14 : 05

招請講演 1

座長 藤 盛 好 啓

(兵庫医科大学病院 輸血・細胞治療センター)

「在宅輸血の現状と展開」

演者 西 川 彰 則

(赤坂クリニック / 和歌山県立医科大学附属病院 輸血部・医療情報部)

共催：ノバルティスファーマ株式会社

14 : 05 ~ 14 : 45

招請講演 2

座長 堀 池 重 夫

(京都府立医科大学附属病院 輸血・細胞医療部)

「看護師の専門性を発揮するために」

演者 土 井 久 容

(神戸大学医学部附属病院 腫瘍センター 副看護師長 / がん化学療法看護認定看護師)

共催：中外製薬株式会社

14 : 45 ~ 15 : 35

招請講演 3

座長 富 山 佳 昭

(大阪大学医学部附属病院 輸血部)

「多発性骨髄腫治療の新展開 ～微小残存病変 (MRD) 陰性化を目指して～」

演者 吉 原 哲

(兵庫医科大学 輸血・細胞治療センター)

追加発言 「ドラツムマブによる輸血検査異常への対応

–0.01 M DTT を用いた新規簡便法 (大阪法) の開発–」

演者 細 川 美 香

(大阪大学医学部附属病院 輸血部)

共催：ヤンセンファーマ株式会社

15：50～16：30

招請講演 4

座長 松本 雅 則
(奈良県立医科大学 輸血部)

「自己フィブリン糊の強みと弱み
～さらなる使用拡大をめざして」

演者 藤原 実名美
(東北大学病院 輸血・細胞治療部)
共催：旭化成メディカル株式会社

16：30～17：10

招請講演 5

座長 福島 健太郎
(大阪大学 血液腫瘍内科)

「治療抵抗性急性移植片対宿主病における細胞治療」

演者 下村 良 充
(神戸市立医療センター中央市民病院 血液内科)
共催：JCR ファーマ株式会社

17：10～17：15

閉会の挨拶

総会長 藤 盛 好 啓